

2024年度下半期 株主・投資家との対話の実施状況について

2025年4月30日
東日本旅客鉄道株式会社

※下線:前回開示からの主な更新内容

実施内容

機関投資家・アナリスト向け

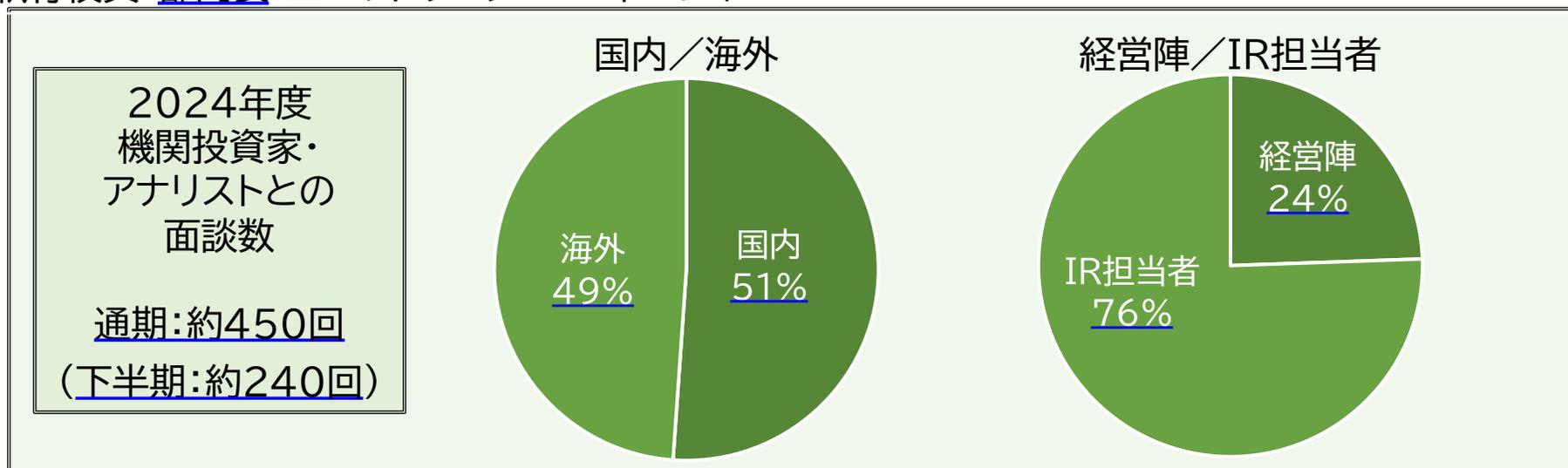
決算説明会 1on1ミーティング(海外投資家訪問、国内投資家訪問、個別取材)
スモールミーティング IR DAY 運賃改定申請に関するWeb説明会

個人向け

Web説明会 施設見学会 意見交換会

対応者

代表取締役社長・代表取締役副社長・社外取締役・常務取締役・常務執行役員・執行役員・部門長・ユニットリーダー・マネージャー



株主・投資家の主な関心事項

モビリティ

- ・ 運賃・料金制度の見直し、運賃改定実施後の利益や投資の水準、2回目以降の運賃改定の可能性
- ・ インバウンド需要の獲得を含めた今後の増収施策
- ・ インフレによるコストの増加見通しと、鉄道事業の中期的な利益水準
- ・ 鉄道の安全性・サステナブルな事業運営

生活ソリューション

- ・ Beyond the Borderの数値目標達成に向けた各ビジネスの戦略
- ・ TAKANAWA GATEWAY CITYのリーシング状況と営業収益・利益見通し
- ・ 不動産回転型ビジネスの加速の見通し
- ・ Suica Renaissanceにより実現する営業収益・利益見通し、施策実現までの時間軸

資本政策

- ・ 事業特性を踏まえた有利子負債水準、最適な資本構成の在り方
- ・ 株主還元方針と今後の見通し
- ・ 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

ESG

- ・ 人材戦略のKPIの考え方
- ・ 株式報酬の導入に関する要望
- ・ 政策保有株式縮減の方針
- ・ 鉄道車両の輪軸組立作業等、JR東日本グループ全体のガバナンス

※ 決算説明会などでの「主なQ&A」は当社HPに掲載 <https://www.jreast.co.jp/investor/guide/>

社内へのフィードバック

対象	フィードバック状況
取締役会	定期的に担当役員から対話の状況をフィードバック
代表取締役社長を含む担当役員	対話担当部門から関心事項を随時報告
各業務部門	社内会議において担当役員から概況を説明
<u>社員向け</u>	<u>対話担当部門から関心事項について説明会を開催</u>

これまでの対話やフィードバックを踏まえて取り入れた事項

テーマ	取り入れた事項
資本コストや株価を意識した経営	・ <u>WACCおよびROIC実績の開示</u>
情報開示の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>決算説明会の英語版動画のアーカイブ配信を開始</u> ・<u>運賃改定申請後、タイムリーにWeb説明会を開催</u> ・<u>当社ウェブサイトの掲載情報の充実(「早わかり！JR東日本」の開設等)</u>
成長戦略の発信強化	・ <u>関心の高い事業についての中長期戦略の発信(広域品川圏、Suica等)</u>

2025年度 株主・投資家との対話拡充に向けて

対象	取組み
機関投資家・アナリスト	<u>当社グループのビジネス戦略をご理解いただく機会を増やすため、IR DAYを年2回開催予定</u>
個人株主	Web説明会や施設見学会等の実施回数増によるさらなる対話機会の拡充